

代 表 者
林 田

研 修 報 告 書

令和6年8月1日

会 派 代 表 者 様

呉市議会議員 佐伯航一郎

次のとおり研修してまいりましたので報告します。

1. 研修期日

令和6年8月1日（木）

2. 研修項目

地方議員研究会

「10年目までの議員向け わかりやすい質問スキル向上セミナー」

3. 参加議員

佐 伯 航 一 郎

4. 研修項目の報告

以下の通り報告する。

■研修日時及び内容

- 令和6年7月25日（木）10時～12時30分
執行部にあしらわれない質問の組み立て方
- 令和6年7月25日（木）14時～16時30分
実例でわかる！質問で成果をあげる方法

■研修先団体及び講師

- ・ 地方議員研究会
- ・ 講師 黒瀬雄大（元交野市議会議員）

■研修目的

呉市議会議員に就任してこれまでに一般質問を3回おこなってきた。これまでの質問のやり方は主に自分なりのやり方であった。今回の研修では、客観的な立場から一般質問の手法・知見を学び、今後の質問スキルの向上を図ることを目的に受講することとした。

■研修内容

● 執行部にあしらわれない質問の組み立て方

自らの自治体を前例踏襲自治体、横並び自治体、先進自治体の3ついずれかに分類し、それぞれの類型に対応した質問をおこなうことが肝要である。また、質問には戦略目標を立てて、継続的に質問をおこなっていくことが必要である。質問に対する行政の回答について、ただ受けとめるのではなく、その意味を理解して一步踏み込んだ展開をしていくテクニックを学んだ。その他にも予算や決算審議におけるポイントについても確認した。

● 実例でわかる質問で成果をあげる方法

行政を動かす質問の方法として追求型質問、提案型質問、進捗確認型質問の3つのスタイルを使い分けておこなうことを実例を交えて学んだ。その他答弁調整の際のテクニックなど議員としての立場から政策実現手法を例示頂いた。

■今後の議員活動への展開

今回の研修の内容を持ち帰り、自分のこれまでの在り方と照らし合わせながら、一つ一つ取り入れながら改善を心がけていきたい。また他自治体と比べながら、データの可視化により自らの自治体を客観的にみて、それを質問の際の展開材料にしていく手法は大変参考になるものであったので、改めてオープンデータの分析もおこなってきたい。